

## はじめに



現在、本町の人口は減少し、少子高齢化、過疎化が進み、地域活動の担い手が不足している一方、支援が必要な方の多様化、事例の増加など様々な課題に対し取り組みを進めているところであり、福祉を取り巻く環境は、日々変化をしております。

このような状況のなか、今回初めて「地域福祉」、「障害福祉」、「高齢福祉」を一体的に取り扱う「福祉総合計画」を策定いたしました。

近年それぞれの分野にまたがる課題が見え始め、それらへの対応を迅速かつ横断的に行うため、施策の内容及び目標等を精査し、町の福祉サービスを効果的かつ、効率的に提供することを目指します。

昨今、福祉本来の姿である「自助・共助・公助」が強く求められている背景から、地域共生社会の実現に向け、「誰しものが自分らしく住み慣れた地域で健やかに安心して暮らせるまちづくり」を基本理念に各施策の現状や有効性、中長期的な推計などが本計画では確認できるものとなっております。

関係各方面と情報共有を行い、確実に推進することにより、福祉分野の施策ひとつひとつを充実したものにするため、町民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後に本計画の策定にあたりまして、アンケート調査にご協力いただきました町民の皆様をはじめ、様々な角度から貴重なご意見並びにご指導をいただきました福祉総合協議会委員の皆様にご心から感謝申し上げます。

令和6年3月

河内町長 野澤 良治